

Polaris

令和4年度 進路だより
令和4年 6月 2日 発行
No. 6 文責 進路担当

1 学期中間テストから見えること

先週は3年生になり、初めての定期試験である中間テストが終わりました。週が明けテストも続々と返却されている中、皆さんは結果ばかりに気を取られていませんか。今回はテストが終わった後に振り返るべき3つのことについて紹介します。

①テストの間違いを見直そう

定期テストや他の業者テストを受けた人は、必ずテストが返却されます。結果を見て、合計点数や偏差値ばかりに気を取られがちです。しかし、入試に向けた長い目で見たときに、間違った問題に対してどのように接していくかが大切です。間違った問題は、自分の苦手としている問題の場合が多く、そこを間違えないようになれば、大きく力をつけることができます。次は間違えないようにするためにも、答えだけを覚えるのではなく、どうしてその答えになったのかという理由と、自分がテストの時に書いた考えと何が違うのかを見直しましょう。そうすることで、自分に足りないものがわかるだけでなく、同じような問題で数字や文言がかわっても対応できるようになります。今回のテストで学んだものを忘れないためにも、丁寧な復習を行いましょう。

②勉強時間を見直そう

今回の勉強時間はマイプランを書いているので、2週間で何時間くらいできたか、皆さんはだいたいわかっていると思います。2年生のころよりも勉強時間を伸ばせた人も、そうでない人もいるでしょうが、それよりも大切なのは、計画通り勉強を進められたかです。1日の時間の使い方、予定していた日までに勉強したかった内容が終わっていたか等をよく確認しておきましょう。自分の勉強量を理解していなければ、計画を立てることもできませんし、立てたとしても計画通りに行うのは不可能です。自分の力に見合った勉強量を知るためにも、計画通り進められたかを確認しましょう。

③1日の生活習慣を見直そう

今回の定期テストに向けて、夜遅くまで勉強したり、私の耳には寝ないで勉強した日もあったという声が聞こえてきました。短期的には少し無理をしても、勉強をすることはできますが、受験勉強を見据えるならば、勉強を無理なく続けられるようにすることが大切です。規則正しい生活を継続しながらも、勉強時間を確保するために、自分の生活を見直してみましょう。特に、今後は部活動を引退し、部活動をやっていたその時間を勉強にも充てられるようになるので、諸活動停止期間に入った後の平日の生活が参考になると思います。勉強時間だけでなく、続けていくためにリフレッシュの時間も考えながら、1日の生活を見直していきましょう。

運動部の人にとってはほとんどの部活の引退が決まる学校総合体育大会の川越市予選会が来週の金曜日(6月10日)に迫っています。部活動に気持ちを入れつつも、勉強をするための土台をこの時期に作っておきましょう。また、文化部の人たちは引退が少し先になりそうなので、次の期末テストまでに計画をもう一度練り直し、早めの準備を心がけましょう。